

令和5年度 医学部 別表

医学部 第1学年 前期

科目名		単位	備考
基礎科目	医療サイエンス(物理科学)	1	1科目必修
	医療サイエンス(物質科学)	1	
	医療サイエンス(生命科学)	1	
	生物統計I	1	必修
	English for Healthcare Communication	1	
	コミュニケーション	1	
	健康と運動の科学	1	
	アカデミックスキルズ	1	
教養科目	ドイツ語A	1	3科目選択必修
	フランス語A	1	
	中国語A	1	
	日本語文章論A	1	
	文学A	1	
	美術A	1	
	書道A	1	
	人間と宗教	1	
	ジェンダーの社会学	1	
	社会関係と自己	1	
	民主主義と政治構造	1	
	法学	1	
	数学	1	
	医療心理学	1	
	感染症とバイオセーフティ	1	
	情報リテラシー	1	
	療法的な音楽活動	1	
	感性を掘り下げる色彩と造形	1	
医療人のための教養とマナー	1		
専門科目	プロフェッショナリズムI(医師への序章)	1	必修
	細胞の構造と機能	2	
	形態学概論I	1	
	人体骨格の基礎	1	

医学部 第1学年 後期

科目名		単位	備考
基礎科目	生体の物質的代謝	1	必修
	生物統計II	1	
	推測統計(演習)	1	
	行動医学I(人の行動と心理)	1	
	Paragraph Writing	1	
	ヒューマニティ	1	
	健康とスポーツの科学	1	
	医療サイエンス演習	1	
チーム医療の基盤	1		
教養科目	ドイツ語B	1	3科目選択必修
	フランス語B	1	
	中国語B	1	
	日本語文章論B	1	
	文学B	1	
	美術B	1	
	書道B	1	
	医療人としてのコミュニケーション入門	1	
	現代ジェンダー論	1	
	歴史遺産への招待(京都)	1	
	法学	1	
	感染症とバイオセーフティ	1	
	死生観	1	
	現代社会学	1	
	国際政治学	1	
	療法的な音楽活動	1	
	ポートランド州立大学サマープログラム	1	
	感性を掘り下げる色彩と造形	1	
国際協力論	1		
デジタルコンテンツの作成と活用	1		
医療人のための教養とマナー	1		
専門科目	医化学	1	必修
	個体の調節機構	1	
	形態学概論II	1	
	早期臨床体験実習I(初年次体験実習)	1	

基礎科目	地域医療入門	2	必修(通期)
基礎科目	Freshman English	2	必修(通期)
専門科目	臨床実習I(診療の基本)	1	必修(通期)

前期必修科目数 13科目
前期必要単位数 14単位

後期必要科目数 16科目
後期必要単位数 16単位
通期必修科目数 3科目/必要単位数 5単位
最低履修科目数32科目/必要単位数 35単位

※太字は実習・演習科目

2023年度医学部第2学年別表

■医学部第2学年 別表

コース名 (コース責任者)	ブロック (ブロック責任者)	配点	ユニット (ユニット責任者)		単位数	コマ数	
前期	人体の成り立ちと機能 (解剖学(肉眼解剖学部門))	I (生化学)	100	脂質・ビタミン・生化学特論	生化学	2	13
				組織学総論	解剖学(顕微解剖学部門)		8
				内分泌・代謝系 の構造と機能	生理学(生体調節機能学部門)		8
		II (生理学(生体制御学部門))	200	運動器系 の構造と機能	解剖学(肉眼解剖学部門)	5	12
				神経系 の構造と機能	生理学(生体制御学部門)		23
				感覚器・皮膚・高次脳系 の構造と機能	生理学(生体制御学部門)		12
		III (生理学(生体調節機能学部門))	100	循環器系 の構造と機能	生理学(生体調節機能学部門)	3	12
				呼吸器系 の構造と機能	生理学(生体調節機能学部門)		7
				消化器系 の構造と機能	解剖学(顕微解剖学部門)		9
		IV (解剖学(顕微解剖学部門))	100	腎・泌尿器・男性生殖器系 の構造と機能	解剖学(顕微解剖学部門)	2	8
				女性生殖器系 の構造と機能	解剖学(顕微解剖学部門)		6
				ヒトの発生	解剖学(顕微解剖学部門)		10
	演習・実習 I (生化学)	合否	生化学実習・臨床生化学演習	生化学	4	※○6	
			組織学総論実習・演習	解剖学(顕微解剖学部門)		※○5	
	演習・実習 II (生理学(生体制御学部門))	合否	内分泌・代謝系 (実習・演習)	生理学(生体調節機能学部門)	4	※○4	
			運動器系、神経系、感覚器・皮膚・高次脳系 (実習・演習)	生理学(生体制御学部門)		※○28	
	演習・実習 III (生理学(生体調節機能学部門))	合否	循環器系、呼吸器系、消化器系、血液系 (実習・演習)	生理学(生体調節機能学部門)	4	※○22	
			腎・泌尿器・男性生殖器系、女性生殖器系 (実習・演習)	解剖学(顕微解剖学部門)		※○12	
	医学総論 I A (医学教育学)	合否	ヒトの発生演習	解剖学(顕微解剖学部門)	7	○3	
			在宅チーム医療と倫理TBL II	医学教育学		○12	
			医学英語 II-A	英語		○9	
			プロフェッショナルリズム II-A	医学教育学		○12	
			行動医学 II-A	医学教育学		○9	
臨床実習 II (看護実習)	合否	臨床実習 II (看護実習)	医学教育学	7	※31		
		臨床実習 III (多職種実習)	医学教育学		※30		
前期合計	9ブロック	500			23	320	
後期	人体の成り立ちと機能	演習・実習 V (解剖学(肉眼解剖学部門))	合否	肉眼解剖学実習	解剖学(肉眼解剖学部門)	3	※77
	病態総論 (臨床病理診断学)	I (臨床病理診断学)	100	病理総論・腫瘍	臨床病理診断学	1	22
		II (微生物学免疫学)	100	免疫・微生物・感染症	微生物学免疫学	1	22
		演習・実習 I (臨床病理診断学)	合否	病理総論・腫瘍実習・演習	臨床病理診断学	1	※○14
		演習・実習 II (微生物学免疫学)	合否	免疫・微生物・感染症実習・演習	微生物学免疫学		※○12
	臨床医学総論 (医学教育学)	臨床医学総論 (医学教育学)	合否	外科学総論	外科学(消化器一般外科学部門)	4	○3
				腫瘍学総論・緩和医療	内科学(腫瘍内科学部門)		○3
				感染症学総論	内科学(臨床感染症学部門)		○3
				画像診断・放射線治療	放射線医学(放射線科学部門)		○2
				薬理学総論	薬理学(臨床薬理学部門)		○13
				医療安全	外科学(呼吸器外科学部門)		○3
				臨床検査	臨床病理診断学		○4
				臨床推論・診療録記載	救急・災害医学		○2
	医学教育	医学教育学	○14				
	基礎臨床統合教育 I (内科学(呼吸器アレルギー内科学部門))	A 呼吸器/アレルギー (内科学(呼吸器アレルギー内科学部門))	200	呼吸器系の病態・診断・治療	内科学(呼吸器アレルギー内科学部門)	9	90
B 循環器 (内科学(循環器内科学部門))		200	循環器系の病態・診断・治療	内科学(循環器内科学部門)	8	82	
医学総論 I B (医学教育学)	合否	医学英語 II-B	英語	5	○8		
		プロフェッショナルリズム II-B	医学教育学		○9		
		行動医学 II-B	医学教育学		○8		
		臨床実習 IV-A (全診療科実習)	医学教育学		※55		
後期合計	9ブロック	600			32	422	
前後期合計	18ブロック	1100			55	742	
必修ユニット数			17ユニット				
実習、演習ユニット数			29ユニット				※印は実習 ○印は演習
合計ユニット数			46ユニット				

項目	不合格ブロック・ ユニット数	判定
定期試験	0	進級※
	1以上	再試験受験資格あり
再試験	0	進級※
	1以上	留年
演習・実習	0	進級※
	1以上	留年

※進級は医学部履修要項第11条による。

2023年度医学部第3学年別表

■医学部第3学年 別表

	コース名 (コース責任者)	ブロック (ブロック責任者)	配点	ユニット (ユニット責任者)		単位数	コマ数
前期	基礎臨床統合教育Ⅱ (内科学(消化器内科学部門))	A 膠原病/血液/感染症 (内科学(臨床感染症学部門))	400	膠原病/血液/感染症系の病態・診断・治療	内科学(臨床感染症学部門)	8	82
		B 消化器/肝胆膵 (内科学(消化器内科学部門))	300	消化器/肝胆膵系の病態・診断・治療	内科学(消化器内科学部門)	6	62
		C 神経 (内科学(脳神経内科学部門))	200	神経系の病態・診断・治療	内科学(脳神経内科学部門)	4	41
	医学総論ⅡA (医学教育学)	合否	医学英語Ⅲ-A	法医学	2	○9	
			行動医学・プロフェッショナルリズムⅢ-A	医学教育学		○12	
地域医療実習			医学教育学	※21			
前期合計	3ブロック	900			20	227	
後期	基礎臨床統合教育Ⅱ (産婦人科学)	D 尿路・男性生殖器 (泌尿器科学)	200	尿路・男性生殖器系の病態・診断・治療	泌尿器科学	4	49
		E 糖尿病・代謝・内分泌 (内科学(糖尿病・代謝・内分泌内科学部門))	200	糖尿病・代謝・内分泌系の病態・診断・治療	内科学(糖尿病・代謝・内分泌内科学部門)	3	31
		F 皮膚・運動器 (リハビリテーション医学)	300	皮膚・運動器系の病態・診断・治療	整形外科学	6	60
		G 女性医療 (産婦人科学)	200	女性医療系の病態・診断・治療	産婦人科学	4	46
		H 精神医療 (精神医学)	200	精神医療系の病態・診断・治療	精神医学	4	40
		I 小児 (小児科学(小児内科学部門))	300	小児系の病態・診断・治療	小児科学(小児内科学部門)	5	58
	医学総論ⅡB (医学教育学)	合否	医学英語Ⅲ-B	法医学	5	○25	
			行動医学・プロフェッショナルリズムⅢ-B	医学教育学		○14	
			学部連携高齢者コミュニケーション・在宅医療支援演習	薬理学(医科薬理学)		○10	
			学部連携PBLⅡ	薬理学(医科薬理学)		○15	
後期合計	6ブロック	1400			31	343	
前後期合計	9ブロック	2300			51	570	
通年	医学総論ⅡC (医学教育学)	合否	臨床実習Ⅳ-B(全診療科実習)	医学教育学	8	※175	
総単位数						59	※印は実習 ○印は演習
必修ユニット数				9ユニット			
実習、演習ユニット数				8ユニット			
合計ユニット数				17ユニット			

項目	不合格ブロック・ ユニット数	判定
定期試験	0 1以上	進級※ 再試験受験資格あり
再試験	0 1以上	進級※ 留年
演習・実習	0 1以上	進級※ 留年

※進級は医学部履修要項第11条による。

2023年度医学部第4学年別表

■医学部第4学年 別表

	コース名 (コース責任者)	ブロック (ブロック責任者)	配点	ユニット (ユニット責任者)		単位数	コマ数
前期	基礎臨床統合教育Ⅲ (衛生学公衆衛生学)	A 感覚器 (眼科学)	300	感覚器系の病態・診断・治療	眼科学	4	43
		B 麻酔・救急・集中治療 (麻酔科学)	300	麻酔・救急・集中治療系の病態・診断・治療	麻酔科学	4	40
		C 腫瘍・緩和医療 (内科学(腫瘍内科学部門))	200	腫瘍・緩和医療系の病態・診断・治療	内科学(腫瘍内科学部門)	3	31
		D 社会医学 (衛生学公衆衛生学)	300	社会医学	衛生学公衆衛生学	4	48
	医学総論ⅢA (医学教育学)	合否	医学英語Ⅳ-A		法医学	7	○9
			行動医学・プロフェッショナリズムⅣ-A		医学教育学		○8
			在宅チーム医療と倫理TBLⅢ		医学教育学		○11
			学部連携PBLⅢ		医学教育学		○16
			基本的診察技法・治療実習		医学教育学		※25
			臨床実習Ⅳ-C (全診療科実習)		医学教育学		※40
前期合計	4ブロック	1100			22	277	
医学総論ⅢB (医学教育学)	合否	臨床医学英語A		医学教育学	2	○11	
		行動医学・プロフェッショナリズムⅣ-B		医学教育学		○16	
	別記	臨床実習Ⅴ-A (診療参加型臨床実習)		医学教育学	別記	別記	
後期合計	0ブロック	-			2		
前後期合計	4ブロック	1100			24		
必修ユニット数				4ユニット			
実習、演習ユニット数				8 (9) ユニット			※印は実習 ○印は演習
合計ユニット数				12 (13) ユニット			

項目	不合格ブロック・ ユニット数	判定
定期試験	0 1以上	進級※ 再試験受験資格あり
再試験	0 1以上	進級※ 留年
演習・実習	0 1以上	進級※ 留年

※進級は医学部履修要項第11条による。

【臨床実習Ⅴ-A (診療参加型臨床実習) について】

※臨床実習Ⅴ-A (診療参加型臨床実習) は、4年次および5年次の成績を併せて判定し、5年次で単位を認定する。

※臨床実習Ⅴ-A (診療参加型臨床実習) は、必修科を履修することとし、その各枠組みごとに成績を付す。

※必修科枠組み：内科系A、内科系B、外科系A、外科系B、小児科学、産婦人科学、精神医学、急性期医療

※必修科詳細：

内科系A 4科履修必須 (呼吸器、循環器、消化器、脳神経、腎臓、糖尿病・内分泌・代謝、血液、リウマチ・膠原病、腫瘍)

内科系B 1科履修必須 (感染症、リハビリテーション、緩和医療、放射線医学、臨床病理診断)

外科系A 3科履修必須 (呼吸器、心臓血管、消化器・一般、泌尿器、脳神経、整形)

外科系B 1科履修必須 (小児、小児心臓血管、乳腺、皮膚、形成、眼、耳鼻咽喉頭頸部)

小児科学 1科履修必須

産婦人科学 1科履修必須

精神医学 1科履修必須

急性期医療 1科履修必須 (麻酔・集中治療、救急・災害医療)

第4学年

配点	ユニット (ユニット責任者)		単位数	コマ数
600	臨床実習Ⅴ-A (診療参加型臨床実習)	医学教育学	27	539

※当該ユニットの配点総点、総単位および総コマ数については、カリキュラム進行に合わせ、2024年度第5年次で明示する。

■医学部第5学年 別表

コース名		責任者	配点	時間数	単位数
ローテーション型 臨床実習	臨床実習Ⅱ※1、2	M5試験委員長	120	840	28
	地域医療実習	医学教育学	10	28	
	臨床総合試験Ⅱ (科目A※1)	M5試験委員長	120	-	-
	臨床総合試験Ⅱ (科目B※2)		120		
	臨床総合試験Ⅱ (症候学Ⅲ※3)	医学教育学	80	33	2
臨床医学英語B	医学教育学	10	15	1	
公衆衛生ゼミナール	衛生学公衆衛生学	10	49	3	
行動医学・プロフェッショナリズムⅤ※4	医学教育学	合否	2	★1	
診療参加型臨床実習	M5試験委員長	合否	560	18	
合計			470	1527	52

※1 精神医学、放射線医学、臨床病理診断学、リハビリテーション医学、皮膚科学、救急・災害医学、緩和医療科学

※2 形成外科学、整形外科、泌尿器科学、耳鼻咽喉科学、眼科学、麻酔科学

※3 消化器内科学、腎臓内科学、糖尿病・代謝・内分泌内科学、血液内科学、脳神経内科学、腫瘍内科学、リウマチ・膠原病内科学、感染症内科学、消化器・一般外科学、小児科学、小児外科学、産婦人科学、精神神経医学、リハビリテーション医学、整形外科、泌尿器科学、救急・災害医学

※4 演習科目

★1 臨床実習Ⅱの単位に含まれるものとする。

★2 学部連携病棟実習は、診療参加型臨床実習に含まれるものとする。

★3 学部連携地域医療実習(選択制)は、診療参加型臨床実習に含まれるものとする。

進級要件

項目	不合格科目数(診療科数)	判定	
ローテーション型臨床実習 診療参加型臨床実習	0	進級※5	
	1以上	再実習	
臨床総合試験Ⅱ	0	進級※5	
	1以上	臨床実習の評価点が6診療科以上において6割以上の場合	再試験
		臨床実習の評価点が6診療科以上において6割未満の場合	留年

※5進級には臨床実習Ⅱ、診療参加型臨床実習、地域医療実習、公衆衛生ゼミナール、臨床総合試験Ⅱ、臨床医学英語Bおよび行動医学・プロフェッショナリズムⅤにそれぞれ合格する必要がある。

■医学部第6学年 別表

第6学年(診療参加型臨床実習)

科目名		前期	科目数	時間数	単位数
専門科目	診療参加型臨床実習	※	1	420	14

※印は臨床実習 必修科目数1科目

第6学年(集中講義・卒業試験)

科目名		前期 後期	科目数	時間数	単位数	
専門科目	内科系	内科学 *1	○	1	28	5
		小児科学	○	1	10	
		放射線医学	○	1	2	
		皮膚科学	○	1	2	
		精神医学	○	1	3	
	外科系	外科学 *2	○	1	7	
		脳神経外科学	○	1	1	
		産婦人科学	○	1	10	
		整形外科	○	1	2	
		麻酔科学	○	1	2	
		眼科学	○	1	2	
		耳鼻咽喉科頭頸部外科学	○	1	2	
		泌尿器科学	○	1	3	
		形成外科学	○	1	1	
		救急・災害医学	○	1	2	
	病理系	臨床病理診断学	○	1	5	
	社会医学系	衛生学公衆衛生学	○	1	3	
		法医学	○	1	2	
合計			18	87	5	

○印は集中講義 必修科目数18科目

*1内科学：呼吸器・アレルギー内科、リウマチ・膠原病内科、糖尿病・代謝・内分泌内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、血液内科、脳神経内科、腫瘍内科、緩和医療科、感染症内科

*2外科学：心臓血管外科、呼吸器外科、消化器・一般外科、小児外科、乳腺外科

★学部連携地域医療実習（選択制）は、診療参加型臨床実習に含まれるものとする。

※卒業までに修得する単位数：188単位以上を必要とする。ただし、選択必修も含めた全科目必修を卒業の条件とし、その総単位数は履修カリキュラムにより異なる。